



「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—



ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

令和2年10月2日

## 建設マスター・建設ジュニアマスターを顕彰！

～優秀な技能・技術を持つ建設技能の承継に向け～

国土交通省は、優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をした建設技能者455名を建設マスターとして顕彰するとともに、今後さらなる活躍が期待される青年技能者109名を建設ジュニアマスターとして顕彰します。

なお、北海道在住者については、建設マスターで20名、建設ジュニアマスターで7名が顕彰されます。

国土交通省では、建設産業の第一線で「ものづくり」に携わる方々に誇りと意欲を持っていただくとともに、その社会的評価の向上を図ることを目的として、特に優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、平成4年度から毎年「優秀施工者国土交通大臣顕彰」(建設マスター)を実施しています。

また、平成27年度から、建設マスターに達するまでの技能の向上のインセンティブを与えることを目的として、優秀な技能・技術を持ち、今後更なる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として「青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰」(建設ジュニアマスター)を実施しています。

今年度の被顕彰者が決定されましたので、下記のとおりお知らせします。

### 記

被顕彰者の決定(10月9日付)

建設マスター(北海道関係分 20名) : 別紙1

建設ジュニアマスター(北海道関係分 7名) : 別紙2

※ 今年度の顕彰式につきましては、新型コロナウイルスの国内感染状況及び全国的な移動による感染拡大リスクを考慮し、開催をとりやめることといたしました。

(別紙1) 令和2年度優秀施工者国土交通大臣顕彰受賞者一覧(北海道関係分)

(別紙2) 令和2年度青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰受賞者一覧(北海道関係分)

(参考資料) 「優秀施工者国土交通大臣顕彰」及び「青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰」について

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

事業振興部 建設産業課 課長補佐 中尾 厚 (内線 5895)

事業振興部 建設産業課 建設業適正契約専門官 渡辺 充 (内線 5893)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



No.	氏名	フリガナ	職種	勤務先
1	伊藤和弘	イトウカズヒロ	防水工	日本防水総業(株)
2	加勢和孝	カセカズタカ	塗装工	(株)瀬尾塗装部
3	金谷浩	カナヤヒロシ	大工	丸成鈴木建業(株)
4	菊地賀大	キクチヨシヒロ	建設機械運転工	大東工業(株)
5	笹野則幸	ササノノリユキ	電気工	北電工業(株)
6	島下幸治	シマシタコウジ	板金工	(株)島下工業
7	住谷康貴	スミヤヤスタカ	大工	(株)土屋ホーム
8	瀬戸寛	セトヒロシ	建設機械運転工	(株)三和重機
9	高田和良	タカダカズヨシ	建設機械運転工	(株)富士サルベージ
10	高田昌昭	タカダマサアキ	大工	(株)高田建設
11	武田裕美	タケダヒロミ	舗装工	地崎道路(株)北海道支店
12	谷村知幸	タニムラトモユキ	大工	池田建設(株)
13	土橋勝美	ドバシカツミ	土工	(株)ネクスト
14	野村大介	ノムラダイスケ	鉄筋工	(株)シバタ鐵工業
15	長谷川元史	ハセガワモトシ	土工	(株)西村組
16	広瀬修	ヒロセオサム	建具工	広瀬鋼建
17	松岡昌彦	マツオカマサヒコ	舗装工	大同舗道(株)
18	室矢信幸	ムロヤノブユキ	建設機械運転工	堀松建設工業(株)
19	山内哲也	ヤマウチテツヤ	舗装工	道路工業(株)
20	吉田政行	ヨシダマサユキ	電気工	(株)加藤電機商会

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 関連工事施工実績  
(北海道関係分)

## 【建設マスター】

氏名	職種	勤務先	施工実績
山内 哲也	舗装工	道路工業(株)	五輪マラソンコース舗装路面改良工事 切削オーバーレイ

No.	氏名	フリガナ	職種	勤務先
1	荻原 幸平	オギハラ コウヘイ	塗装工	池田工業(株)
2	久保田 裕太	クボタ ユウタ	内装仕上工	(有)西尾内装工業
3	後藤 敏晴	ゴウトシナル	板金工	(株)後藤板金工業
4	佐藤 由行	サウ ヨシユキ	塗装工	山田塗装(株)
5	末岡 潤	スエオカ ジュン	土工	日重建設(株)
6	中島 龍二	ナカジマ リョウジ	塗装工	(株)マツヤ塗装工業
7	本 龍也	モト タツヤ	土工	苫重建設(株)

## 「優秀施工者国土交通大臣顕彰」及び 「青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰」について

良質な住宅・社会資本の整備のためには何よりも直接工事に携わる技術・技能に優れた人材が必要不可欠です。また、国民生活の向上に重要な役割を果たす我が国の基幹産業である建設産業にとって、優秀な建設技能者の確保・育成が大きな課題となっています。

国土交通省では、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事されている方々に誇りと意欲を持っていただくとともに、これらの方々を広く国民に知っていただき、その社会的地位・評価の向上を図っていくことを目的として、特に優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）を実施しています。

また、次世代の建設現場の担い手を確保・育成すること、建設マスターに達するまでの技術・技能の向上を図ることを目的として、優秀な技術・技能を持ち、今後さらなる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として、平成27年度より新たに青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）を設けました。

建設マスターの顕彰は平成4年度より実施していますが、第29回目となる今年度は455名を顕彰し、建設マスターは計10,984名となります。また、平成27年度より新設された建設ジュニアマスターとして今年度は109名を顕彰し、建設ジュニアマスターは計639名となります。

また、今年度の被顕彰者のうち女性は、建設マスターで8名、建設ジュニアマスターで2名となっています。

### ※女性被顕彰者の職種

建設マスター：内装仕上工3名、大工1名、塗装工1名、建具工1名、電気工1名、  
舗装工1名

建設ジュニアマスター：電気工1名、造園工1名

優秀施工者国土交通大臣顕彰の詳細については、下記のホームページをご覧ください。

[http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/1\\_6\\_bt\\_000062.html](http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/1_6_bt_000062.html)

令和2年度被顕彰者の詳細

建設マスター

○ 被顕彰者の年齢構成

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
平均年齢	51.3歳	52.2歳	50.7歳
最も多い年齢(人数)	47歳(38人)	56歳(30人)	59歳(30人)
最低年齢	38歳	38歳	39歳
最高年齢	71歳	75歳	68歳
35～39歳の人数	2人	2人	3人
40～49歳の人数	216人	170人	194人
50～60歳の人数	180人	226人	207人
61歳以上の人数	57人	58人	18人
被顕彰者数	455人	456人	422人

○ 被顕彰者の主な職種

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
土工	61人(13.4%)	56人(12.3%)	53人(12.6%)
建設機械運転工	50人(11.0%)	44人(9.6%)	42人(10.0%)
大工(型枠大工含む)	42人(9.2%)	53人(11.6%)	39人(9.2%)

建設ジュニアマスター

○ 被顕彰者の年齢構成

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
平均年齢	36.4歳	37.3歳	36.5歳
最も多い年齢(人数)	37歳(20人)	38歳(22人)	38歳(16人)
最低年齢	29歳	29歳	29歳
最高年齢	46歳	44歳	46歳
～29歳の人数	1人	1人	2人
30～34歳の人数	29人	16人	26人
35～39歳の人数	66人	69人	61人
40歳以上の人数	13人	19人	12人
被顕彰者数	109人	105人	101人

○ 被顕彰者の主な職種

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
塗装工	8人(7.3%)	6人(5.7%)	8人(7.9%)
建設機械運転工	8人(7.3%)	8人(7.6%)	8人(7.9%)
電気工	7人(6.4%)	8人(7.6%)	7人(6.9%)